

インターネット通販の
トラブル急増中！

新型コロナウイルス感染防止のため外出を控え、通信販売やデリバリーの利用といった「新しい生活様式」が示されています。実践例で「通販の利用」が推奨されるなか、特にネット通販トラブルに関する相談が急増しています。実際に消費生活センターへ寄せられた事例と対処法を紹介します。

◆通販トラブル①詐欺的サイト

◆トラブル事例

- ・画像投稿アプリを利用中、表示された通販のウェブ広告から商品を購入したが、商品が届かない。
- ・ネットで格安のブランド品を購入したが、届いたら偽物だった。
- ◆詐欺的サイトへの対処法
 - ・ネット上で当該サイトに関するトラブルがないか調べてから利用する。
 - ・支払い方法が銀行振り込みのみで、個人名義の口座の場合は要注意。
 - ・不自然な日本語表現がないか確認する（詐欺的サイトは海外のサイトであることが多い）。
 - ・通販サイトへ表示が義務づけられている「特定商取引法に基づく表示」がきちんとあり、事業者の所在地、連絡先、返品方法などが表記されているか確認する。

◆通販トラブル②定期購入

◆トラブル事例

- ・SNSの広告で、「お試し1000円」というサブリメントを購入したが、その後2回目の商品と一緒に3万円の請求書が届いた。定期購入の契約だと、その時はじめて分かった。
- ・定期購入だが、いつでも解約できるという健康食品をネットで注文。2回目を解約しようとしても、窓口の電話がいつも込み合っていてつながらず解約ができない。
- ◆定期購入トラブルへの対処法
 - ・通常より低価格を強調したサブリメントや化粧品は定期購入が条件であることが多い。
 - ・申し込み最終画面で定期購入が条件ではないか確認する。
 - ・解約、返品ができるか、解約・返品の条件は注文前にしっかりと確認する。

◆通販にはクーリング・オフ制度があります。

事業者が決めた返品特約に従うこととなります。また、個人情報やクレジットカードの情報を詐取する目的で作られた悪質なサイトもありますので、少しでも不審な点がある通販サイトは利用しないようにしましょう。

◆太宰府市消費生活センター

毎週月～金曜日（年末年始、祝日を除く）
午前9時30分～午後4時
（正午～午後1時まで昼休み）
※予約申込は不要・無料
※電話での相談も受け付けています。
（内線348まで）
場所 市役所2階消費生活相談室

地球にやさしい **エコ** ライフ (173) **オフィスでも省エネに取り組みましょう**

～2月は省エネ月間。テレワークなどで人が少ないオフィスでもできる省エネ対策～

2019年の日本の平均気温は過去最高を記録し、地球温暖化が大きな問題となっています。このままでは、21世紀末には世界の平均気温が最大で**4.8℃**、海面は**82cm**も上昇する可能性があると言われています。地球のために何ができるかを考えて、まずは電気をかしく使う省エネに取り組みましょう。

OA機器
(コピー機、パソコン)



長時間使用しないことを想定し、スタンバイモードに設定。パソコンは「ディスプレイの電源を切る」や「PCをスリープ状態にする」の時間を短くし、画面の輝度は下げましょう。

暖房



日差しを取り入れ、無人の場所は暖房をオフ。ひざ掛けを使うなどウォームビズを実践し、エアコンのフィルターはこまめに掃除するなど工夫してください。

照明



不要な照明はこまめに消し、人感センサーの活用やLED電球への交換も考えましょう。また、照明器具の数を減らすことも節電につながります。

温水洗浄便座



温水洗浄便座の温度設定を使用状況に合わせて見直し、タイマー機能付きの場合は活用しましょう。支障がなければ、コンセントを抜くのも一案です。

出典：経済産業省「冬季の省エネルギーの取組について」より



買い替えの際には、省エネタイプを検討しませんか。

問い合わせ 環境課 (☎内線307)